

ほけんちより 6月

平成30年6月
松ヶ本認定こども園
保健室



ジメジメとした梅雨の季節となりますね。暑かったり、肌寒かったりと体調を崩しやすい上、食中毒も増える時期です。身の回りの清潔に関心を高め、手洗いがいの必要性を理解できるように関わっていきたいと思います。



はじめての歯医者さん 不安にならない声かけを

うそをつかない

「痛くないからね」「遊びに行くだけ」とうそをついて連れて行くと、子どもは「だまされた」と思ってしまい歯医者さんを信用できなくなります。

日常会話に注意

叱るときに「歯医者さんに連れていってよ!」という言い方をすると、歯医者さんが恐怖の対象になってしまいます。

直接的な表現は避ける

「歯を抜く」「削る」「注射をする」などの言葉は刺激が強いため「バイキンをやっつけるよ」といった伝え方を。

予防接種

MR ワクチン



まだまだ、はしかの感染報告が出ています。1歳になったら!!年長さんになったら!! MRワクチンの予防接種をしましょう。*公費負担には期限があります。接種時期を逃さないように



1歳 5歳

6月のほけん行事

- 5日(火) 身体計測 (0・1歳)
- 6日(水) 身体計測 (2~5歳)
- 7日(木) 歯科検診 (10時~全園児)
- 11日(月) 聴力検査 (5歳)
- 12日(火) 聴力検査 (4歳)
- 13日(水) 聴力検査 (予備日)

6月4日はむし歯予防デーです。

子どもの歯はエナメル構造が大人とは違うので虫歯になりやすいです。また、痛みを訴えにくいので気付いた時にはひどい状態になっている事もあります。虫歯は夜寝ている時に作られます。夜の仕上げ磨きは念入りに行い、お子さまの歯のチェックを習慣付けてください。



歯の2大疾患なぜ、ミウなった?

<p>歯が痛い〜!〜!</p> <p>歯そのものが溶ける</p> <h3>むし歯</h3> <p>歯が溶けて穴があいています。穴はエナメル質から象牙質、歯髄(神経)まで進んで痛みが出てきました。</p>	<p>歯がグラグラ〜!〜!</p> <p>歯の周りが壊れる</p> <h3>歯周病</h3> <p>歯ぐきや歯を支える骨が壊されて、歯がグラグラ。放っておくと歯が抜け落ちる!</p>
---	---

なぜ、歯が溶けたの?

なぜ、歯の周りが壊れたの?

<p>歯を溶かすのは「酸」!</p> <p>むし歯菌は食べものの中の「糖」を使って「酸」を作ります。</p>	<p>歯周病菌は毒素で歯の周囲を攻撃します。攻撃されたところは炎症を起こし、壊れていきます。</p>
--	--

その原因は?

どっちも同じ 歯垢だった

口の中の細菌がかたまっただけが歯垢。その中には、むし歯菌や歯周病菌がいます。つまりむし歯も歯周病も、原因は歯垢!

歯垢は歯みがきをしないと取れません。



おねがいします

検診・検査結果を『けんこうのきろく』でお返ししていきます。検診結果を確認して頂き、『要受診』の場合は早めの受診をお願いします。また、受診結果を提出して下さい。



夏かぜに注意しましょう

夏に流行りやすい感染症として『手足口病』『咽頭結膜熱(プール熱)』『溶連菌感染症』『ヘルパンギーナ』があげられます。高温多湿の環境でウイルスや細菌は活発になりますが、人は暑さで体力が奪われ免疫力が低下しやすい時期です。どの季節も『手洗い・うがい』で風邪予防!! 元気な体で夏の遊びを楽しみましょう。

